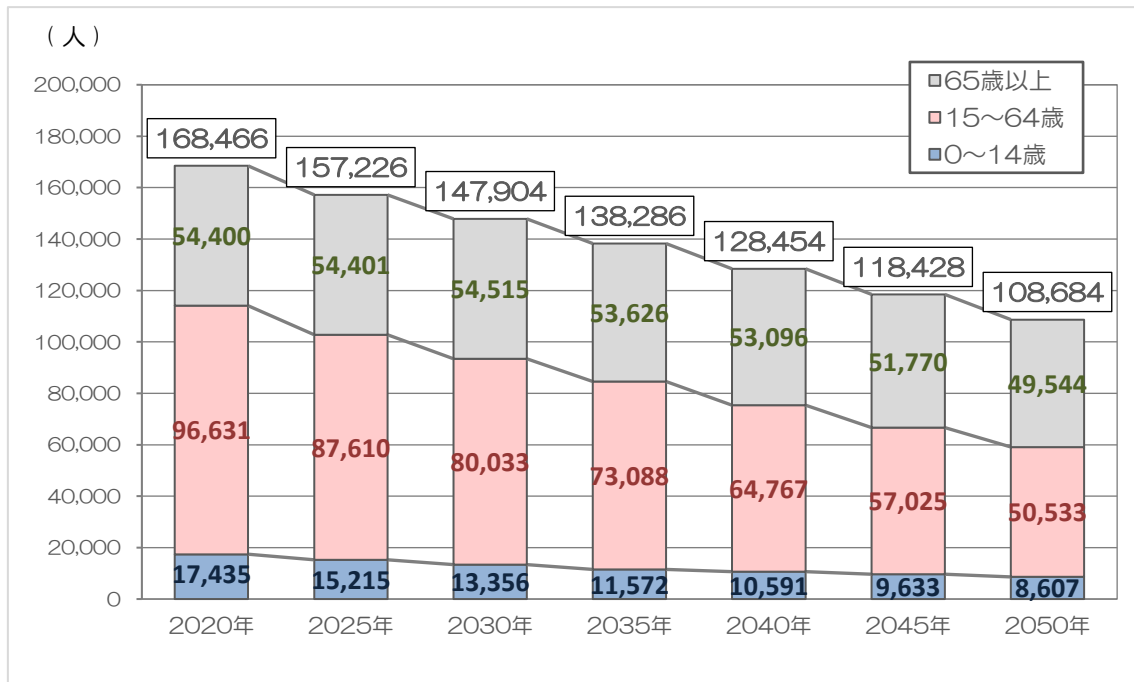


第1章 人口、財政の状況

第1節 当市の人口推計

＜総人口と年齢区分別人口の推計＞



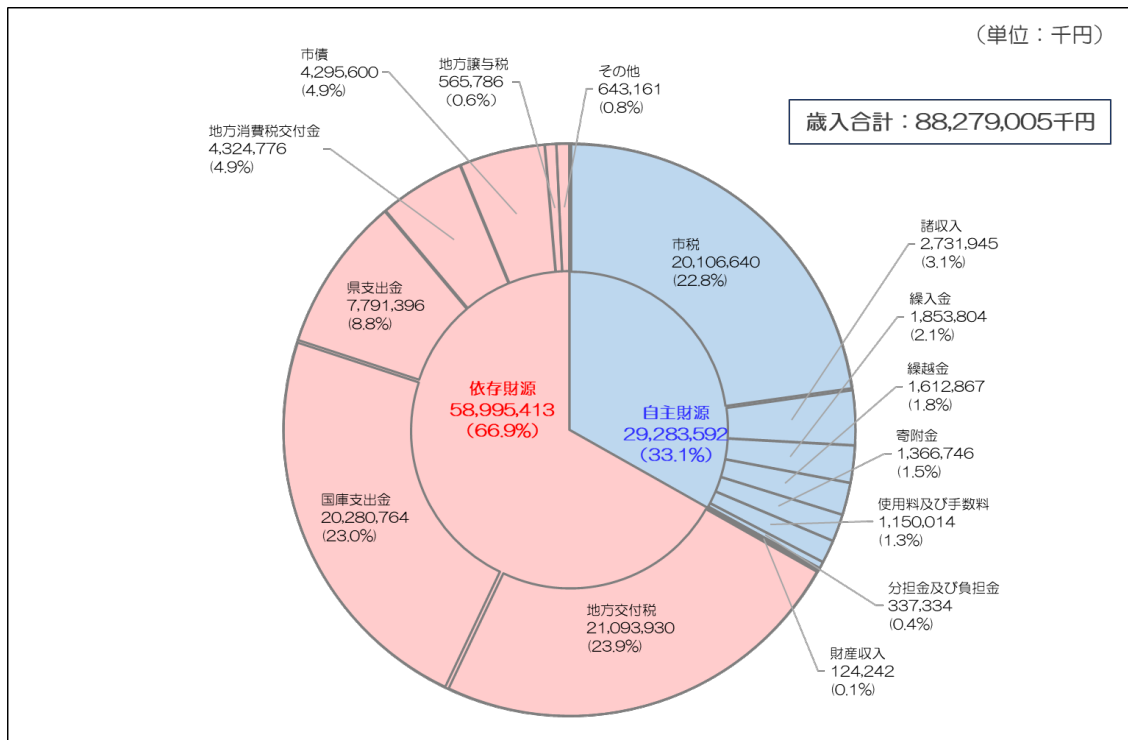
※出所：国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）

本市の人口は、年々減少傾向にあり、5年ごとに約1万人ずつ減少していくと推計されています。

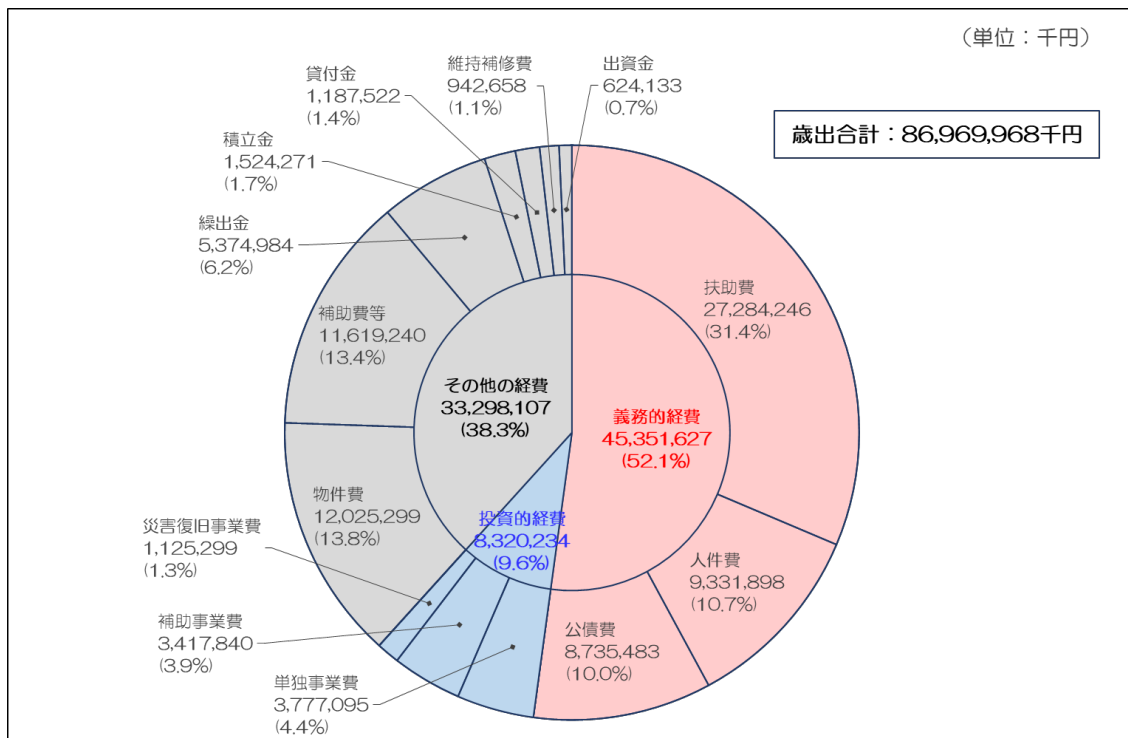
年齢別の人口構成をみると、すべての世代で減少する見込みで、2050（令和32）年には、2020（令和2）年との比較で、高齢人口（65歳以上）は約9%、生産年齢人口（15～64歳）は約48%、年少人口（0～14歳）は約51%減少することが見込まれます。

第2節 当市の財政状況

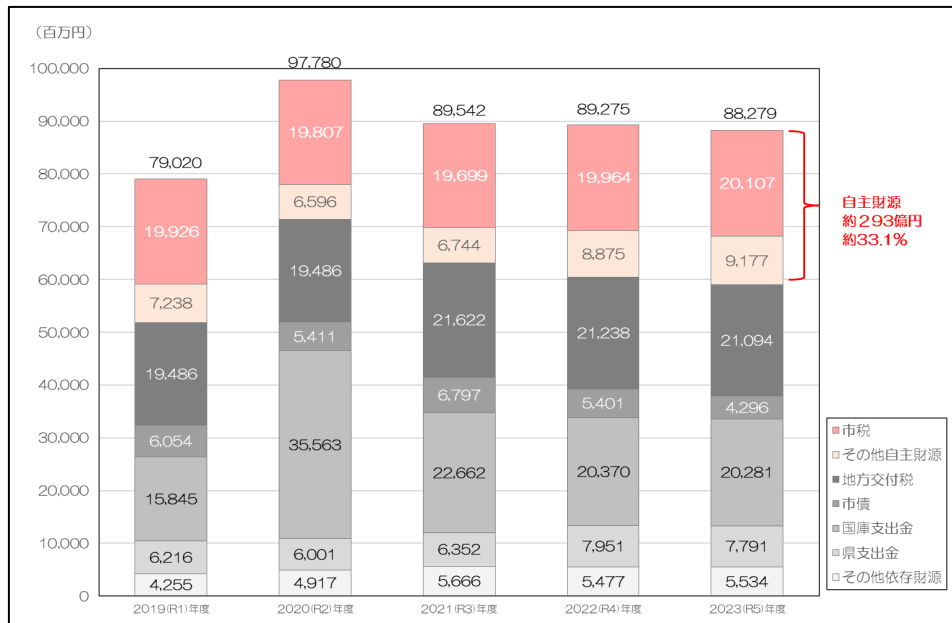
<2023（令和5）年度一般会計決算 歳入内訳>



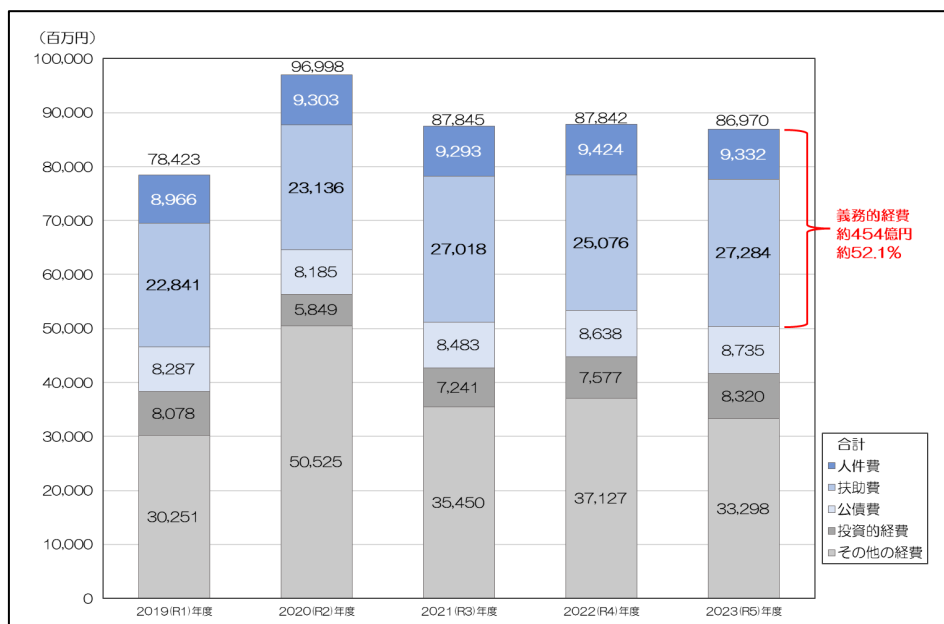
<2023（令和5）年度一般会計決算 歳出（性質別）内訳>



＜歳入総額の推移＞（計数は、それぞれ百万円未満を四捨五入しているため、端数において合計とは合致しないものがあります。）



＜歳出総額の推移＞



※ 2019（令和元）年度～2023（令和5）年度 決算書より

2020（令和2）年度一般会計決算では、新型コロナウイルス感染症対策経費が増額となったことなどにより、2019（令和元）年度と比べ歳入と歳出ともに全体として185億円以上増加しておりますが、以降は2023（令和5）年度まで概ね横ばいとなっております。

今後は、高齢化による扶助費の増加や公共施設の老朽化による維持管理費の増加など、さらに厳しさを増していくことから将来に向け健全な財政の確立を図る必要があります。